

用賀小学校PTA会長 清田 智
 家庭教育学級担当 川浪 由香利
 村橋 恵子

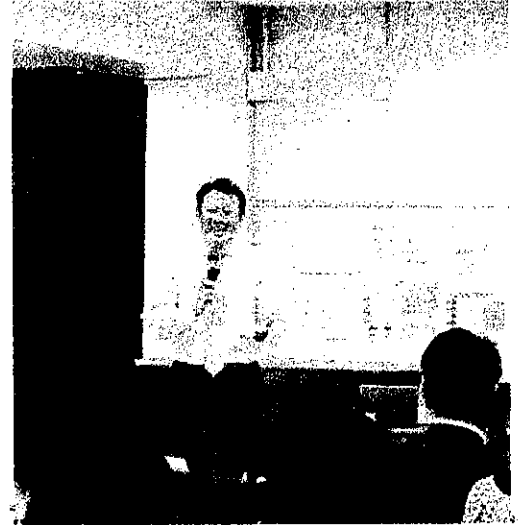
平成 28 年度 第 1 回家庭教育学級のご報告

第 1 回家庭教育学級講演会 『子どもの足大研究～足のスペシャリストが用賀小にやって来る！！～』を 6 月 14 日火曜日に視聴覚室にて開催いたしました。当日は、約 70 名の大勢の保護者の方々にご出席いただきました。

今回は桐蔭横浜大学 スポーツ科学研究科教授 桜井 智野風先生をお招きし、興味深いお話を伺う事ができました。とてもお話し上手な先生の講話に、会場の全員が引き込まれるような素晴らしい内容でした。

講話の内容は、人間の足、特に子どもの足の変化、子どもシューズ選びのポイント、扁平足と外反母趾のこと、速く走る方法について等でした。特になぜ子どもに長時間にわたりサンダルを履かせることをやめておいた方がよいのか？の話について、思わず「へ～」と多くの方の声が漏れる場面があり、とても印象的でした。

約 1 時間の講話に興味深い内容が凝縮されており、すぐに誰かに話したくなる内容ばかりでした。また、大人の足についても少しふれていただき、大変参考になりました。



☆アンケートの一部をご紹介します

- ◆ 「シッカリとした、その子の足に合ったクツをはく！！」…そうだろうな…と何となく思いつつも、「すぐに足は大きくなるから」とリーズナブルなクツを選んでいました。これからは家族の足、自分の足もきちんと見ていこうと思います。
- ◆ とても興味深く思っていた以上にあっという間の時間でした。足の進化について、はだしについて、かかととからだの衝撃などとても新鮮な発見が多かったです。
- ◆ シューズ選びが参考になりました。早生まれの子がいるので、その話も興味深かったです。足の大切さがとても分かりました。帰って子供達の足をよく観察してみたいです。
- ◆ 足のおい…最近ひどくて悩んでましたが、病気じゃなくてよかったです。子供の爪や、シューズをよく洗うことが大切だと改めて気がつきました。サイズを合わせてあげることが必要だと知りました。
- ◆ 足と脚の関係から、子どもの健康や運動能力までお話を聞くことができ、とてもためになりました。3 月生れの子を持つ親ですので、子どもの可能性をつぶさないように、見守りたいと思います。
- ◆ 先生の講義に吸い込まれ、眠くなることはありませんでした。
- ◆ この様な講演会は機会がないと参加できないので、学校で行われるととても勉強になります。
- ◆ とても楽しく勉強することが出来ました。大人になっても知的好奇心は失いたくないです。

アンケートのご記入
 ありがとうございました♪

☆先生に質問！！(アンケートに記載があった質問に回答いただきました)

- サンダル着用について、長時間にわたり着用させるのが良くないということで、たまに、はどうですか？
 →(回答) 四六時中が良くないということを理解していただきたかったです。
- サンダルは避けた方がよいということはそうりも同じですか？
 →(回答) かかとがフリーになっているものは前進するときにつま先を上げなければなりませんので、同じだと思います。
- シューズ選びをどうすればよいか？
 →(回答) 最近ではメーカーで子どもの足にあったものを販売していますので、それを使用されることをオススメします。大人の競技専門シューズの小さいサイズを無理に履くことが一番よくないのではないかと思います。

☆第 2 回家庭教育学級(3 校合同)「ようがの学び舎 PTA 交流会 給食試食 DE 座談会(用賀中学校にて開催)」は 9/23(金)開催予定です。別途お手紙にてお知らせいたします♪